

C-2 実行までの手だて

<八色リーダー会>

日時	児童の活動	○留意点・◎評価
昼	・八色顔合わせ会のめあてを決める。	○必要性のあるものを入れることを助言。
昼	・八色顔合わせ会パートⅡの内容を考える。 ・めあてと案を各クラスで伝え、他の案も募る。	○最初の会なので、2限目は名刺ジャンケン等で交流することを勧める。
昼・放	・集約した案で話し合い→八色チーム対抗綱引きに決まる。	○会までの時間的な制約、立てためあてにかなっているか、助言。
昼・放	・綱引きの進め方とルールを決める。	○運動会の綱引きルールに基づいた方が、つながることを助言。
放	・学年集会の司会進行準備	

<6年児童全員>

時間	児童の活動	○留意点・◎評価
1 (学年)	・八色顔合わせ会の詳細な流れと、事前に八色チームごとに相談して決めておく事項を理解する。	○リーダー会で司会進行。 ◎会の趣旨がわかり、チームごとに何を相談して決めておくか理解している。
1 (学級)	・会でチームごとに決めておくことの相談。	◎チーム内ですべきことを積極的に考えることができる。
1 (学年)	・八色対抗綱引きのリハーサル。	◎チームの中で積極的に協力しようとしている。
2 (行事)	・八色顔合わせ会（Ⅰ：チーム内交流会「名刺ジャンケン等」、Ⅱ：八色対抗綱引き）	◎チーム内で、下級生と進んで交流しようとしている。 ◎チーム内で、協力して会を進めようとしている。